

北総・公団鉄道運賃値下げに関する 要望書

【要望趣旨】

北総・公団線の利用者である地元住民の生活安定を図るため、また千葉ニュータウンの事業を促進し発展させるため、北総開発鉄道株式会社と連携され、政府および関係官庁とも協力していただき、早期に北総・公団鉄道の運賃を、是非とも適正水準まで引き下げていただきたく要望いたします。

【要望理由】

貴公団におかれましては、旧住宅・都市整備公団時代より、千葉ニュータウン事業を推進され、旅客運送事業にご尽力くださり、深く感謝申し上げます。

さて、昭和42年に都市計画が決定されて以来、紆余屈折はありましたものの、千葉ニュータウン事業は、わが国有数のニュータウン事業として、順調に発展して参りました。また、北総開発鉄道株式会社に対して旧住宅・都市整備公団は、京成電鉄及び千葉県共々、巨額の資金支援が行われ、さらに鉄道事業については、漸次利便性が向上しつつあることは、充分承知いたしております。

しかしながら、北総・公団鉄道は昨年平均10%を超える大幅な運賃値上げを実施しました。この結果、他の民間鉄道と比較して、北総・公団鉄道の運賃水準は概ね二倍を超え、決して正常とはいえない水準になっています。このため、就職・雇用機会の逸失、子弟の通学費の過重な負担、並びに同鉄道を利用する地元住民の家計は大きく圧迫され、外出機会の減退など日々の生活に多大な影響を及ぼしています。さらに、昨年の運賃値上げを一因として、千葉ニュータウンの入居人口数は伸び悩み、一部の地区では人口が減少するという深刻な状況に陥っています。

同鉄道の高運賃の原因は、千葉ニュータウン事業推進の遅れにより、利用者数が利益採算点に達していないことと、同鉄道の多額の債務に伴う支払利息が経営を圧迫していることに起因すると認識しています。このため、同鉄道の高運賃を是正するには、同鉄道の多額の支払利息を速やかに削減し、併せて入居促進を図ることが必要と拝察します。

この鉄道は国家的事業である千葉ニュータウンの唯一の鉄道として、同事業の推進には欠くことの出来ないものです。また、鉄道は公共機関である故に、運賃水準は乗客にとって利用しやすい適正なものでなければならぬはずで、もしこの鉄道運賃が高水準のまま放置されるならば、ニュータウンの開発に大きな障害となるでしょう。ひいては、一兆円を超える国費が投ぜられている同事業に破綻の恐れが生じ、国鉄精算事業団と同様、地元住民はおろか全国民の負担にもなりかねません。

長期的には、北総鉄道の建設当初の構想が、ニュータウン開発と併せ、空港＝都心間輸送を意図した鉄道であったことを想起し、「空港への延伸」についても、住民としては早期実現に大いなる関心を持っております。

どうか、貴公団におかれましては、本要望の趣旨にご理解を賜り、政府および関係官庁とも協力していただき、北総・公団鉄道の運賃引き下げを早期に実現していただきたくお願い申し上げます。

以上、上記の要望書を、賛同住民一同の署名を添え、提出いたします。

平成11年 月 日

都市基盤整備公団
総裁 牧野 徹 様

北総・公団鉄道運賃値下げを実現する会
会長 岩田 典之
千葉県印旛郡白井町けやき台2-7-1-108
電話：047-492-1075